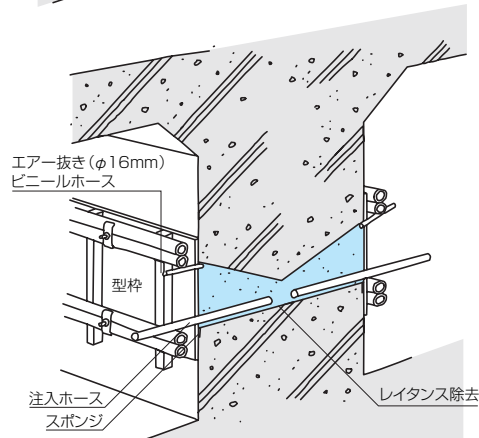
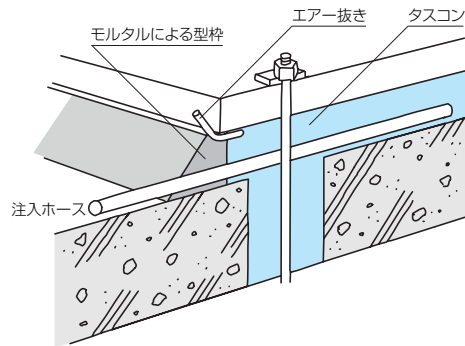


デンカタスコン

グラウト用無収縮材



特長

- 流動性がすぐれています。小さなW/Cで高い流動性が得られ、空隙のない完全なグラウトを可能にします。また、コンクリートミキサの使用やポンプ圧送に適しておりますので、現場作業の能率を向上させ、経済的にも有利です。
- 空隙の発生を招くブリーディング現象がなく、グラウトモルタルの重要な条件である“かなめ”としての役割を存分に発揮します。
- 沈下・収縮がありません。コントロールされた膨張性と長期に安定した無収縮性が機械や装置のベースプレートとの密着を確実に保ちます。
- 早強性がすぐれ長期強度の増進がのぞめます。十分な養生により、1~3日で機械据付が可能となります。
- 付着せん断強度がすぐれています。安定した膨張力により、一般のグラウト材には見られない高い付着せん断強度が得られ、特に逆打・逆巻工法など、側面拘束のある個所での御使用に最適です。
- ノンメタリック材料です。セメント系グラウト材ですので、さびの発生による変色がなくモルタルがけなどは一切不要です。
- 高温(35℃)、寒冷(5℃)など厳しい外気温の下においても、ブリーディングのない良質なモルタルが得られます。
- 経済的なグラウト材です。タスコンモルタルの良好なグラウティビリティにより、工具・作業場所などの制限を受けることなく、少ない人員で充填作業が行えます。材料コストの低廉さと相俟って、工事コストの節減が可能になります。